



# 明倫

舞鶴市立明倫小学校

令和元年 2月24日



## 来年はどんな年に

12月なのに暖かい日々が続きますが、この寒暖差が身体にはよくないのかインフルエンザが流行しています。このまま広がらないことを期待していますが、なかなか思い通りにいかないことも多いです。

今年1年を振り返ると様々なことが思い起こされます。日本中を沸かせたラグビーワールドカップ2019日本大会で日本チームの活躍には注目したことと思います。「必ず勝つ」という強い気持ちで自信を持って試合に臨み、優勝候補といわれるチームに勝つこともありました。日本中に「にわかファン」が増えたのも日本チームの活躍のおかげです。

ノーベル化学賞を受賞した吉野彰さんの功績もすばらしかったです。吉野さんたちの研究のおかげで、リチウムイオン電池が安全に使えるようになりました。スマートフォンや電気自動車などが普及したのは、この研究のおかげといっても過言ではありません。吉野さんは「失敗しないと絶対に成功はない。」とおっしゃっています。いつも失敗を次に生かしたからこのようなすばらしい功績を残せたのです。

さて、間もなく新しい年を迎えます。1年を振り返って新しい年はどんな年にするのか、考えるよい機会です。失敗したことは次の成功につながります。「必ずやる。」という強い決意はどんなことにも負けません。新しい年に自分の夢を実現するための決意をしてほしいと思います。家族みんなで夢を語り合うのもいいかもしれません。

行事が多かった2学期ですが、本日終業式を迎えることができました。地域の方々、保護者の皆様にはたいへんお世話になりました。あらためて感謝申し上げます。年末は寒くなるという予報もあります。健康に気を付けていただき皆様おそろいでよいお年をお迎えください。



校長 池田 弘一  
職員一同

## 冬型の気圧配置

12月になるとたびたび聞く言葉に「西高東低」の気圧配置という言葉があります。日本列島の西に高気圧、東に低気圧があり、北西の季節風が吹き、雪が降るのもこの気圧配置のときです。日本海側では雪が降りやすくなりますが、太平洋側は晴れることが多く、乾燥した空気となります。冬になると空気が乾燥するので喉や鼻をやられ風邪をひきやすくなるといわれますが、日本海側の空気は湿気を多く含んでいるので、喉や鼻にはやさしいのではないのでしょうか。私は個人的に、この気候に助けられています。雪のある生活を楽しめるのも舞鶴のよさでもあります。子どもの好奇心をくすぐる雪のある生活も満喫したいですね。